

と とうごう 議会だより



消防団・女性防災クラブ一斉放水(平成25年東郷町消防出初・観閲式)

(議会だよりでは、表紙写真を募集しています)

2013年 (平成25年) 第 106 号

2月1日 発行

	ページ
■ 12月定例会	2
■ 議案審議の結果一覧	4
■ 一般質問者11人	5
■ 常任委員会の県外研修報告	12
■ 議会運営委員会県外研修ほか	14

平成24年第4回定例会(12月定例会)が11月30日から12月21日までの22日間の日程で開催されました。12月定例会では、平成24年度一般会計補正予算(第5号)をはじめ条例改正案等18議案が提出されました。また意見書案3件、請願2件、陳情2件が提出されました。それら議案等の審議結果は4ページの結果一覧表をご覧ください。

公の施設の指定管理者の 指定について等の 議案が可決されました。



可決
東郷町不妊症治療費の
助成に関する条例の
制定について

不妊症治療の助成をすることにより少子化対策の推進に寄与するため、年度に15万円を上限とし治療費の一部助成をしようとするもの。

賛成

不妊症に悩む夫婦に対し、治療費を年額15万円助成するものである。経済的な負担の軽減を図り、少子化対策の推進に寄与するもの。愛知県内で初めての制度で、子育てナンバーワン東郷の画期的な制度だ。町民の理解が得られるものと確信する。(箕浦克巳議員)

可決
公の施設の指定管理
者の指定について
(東郷町民会館)

平成25年4月1日より5年間、東郷町立公民館(町

民会館)と東郷町立図書館を一体として東郷町施設サービス(株)を指定管理者とし管理させようとするもの。

賛成

制度導入以来4度目の更新で、かねてより提言してきた公募をおこなったことは高く評価したい。図書館業務の指定管理については、先進事例を鑑み、民間事業者による柔軟な発想により、図書館法に掲げられる教育と文化の発展に一層寄与することが期待される。(水川 淳議員)

反対

図書館事業の経験もないまま指定管理者に手を挙げ、また図書館長に検討されている方も未だ雇用関係さえ締結していない。また、一般質問でもしたが東郷町

長と施設サービス(株)の間には地方自治法違反の点もあり、改善されたとはいえず完全ではない今、賛成することは出来ない。(井俣憲治議員)

(井俣憲治議員)

委託予定会社は優良会社で、大きな問題が無いことは、認識している。賛成したい気持ちであるが、今回の一連の流れの中で、後追い説明が続く、議会の混乱を招いたことを、考慮し、議会の矜持として、今議会では賛成できない。(菱川和英議員)

(菱川和英議員)

可決
公の施設の指定管理者の
指定について
(東郷町総合体育館等)

平成25年4月1日より5年間、東郷町立体育館の他、愛知池運動公園、境川テニスコート、ふれあい広場ゲートボール場について東郷町施設サービス(株)を指定管理者とし管理させようとするもの。

賛成

過去3年間シルバー人材センターが維持管理してきたが、実績は適正と総合評価されている。引き続き指定管理者となることが高齢者の就業機会の増大や健康増進になると考える。今後さらに町の高齢者福祉施策に寄与が期待できる。(箕浦克巳議員)

賛成

東郷町施設サービス(株)は、審査項目で最高点を獲得した。蓄積した管理運営能力と、PDCAサイクルによる改善の結果が指定管理者として評価された。町民の多様化するニーズや、健康増進・福祉に対応できると確信する。(川口一夫議員)

可決
公の施設の指定管理者の
指定について
(東郷町ふれあい広場)

平成25年4月1日より5年間、東郷町ふれあい広場について大島造園土木(株)を指定管理者とし管理させようとするもの。

賛成

公園に係わる事業を幅広く行ない指定管理の実績もあり、樹木の多い本施設の管理に期待できる。新たな提案に遊ぶ体験イベント・フリーマーケット・朝市、町内在住者の積極的雇用も提案されており、集客性や雇用促進につながる。また、指定管理料の縮減ができる。(近藤鏡治議員)

可決
公の施設の指定管理者の
指定について
(東郷町高齢者ワークプラザ)

平成25年4月1日より3年間、東郷町高齢者ワークプラザについて(株)東郷町シルバー人材センターを指定管理者とし管理させようとするもの。

可決
公の施設の指定管理者の
指定について
(東郷町民交流拠点施設
イーストプラザ5号館)

平成25年4月1日より5年間、イーストプラザいこまい館について東郷町施設サービス(株)を指定管理者とし管理させようとするもの。

賛成

利用率をアップし、医療費の削減、要介護者の削減を目指すとしており、今後の期待感も大きいと感じられる。子どもから高齢者まであらゆる世代の利用者ニーズにあった多様な企画が提案されており、本町の総合計画における基本施策を推進すること期待できる。(山田達郎議員)

可決
東郷町一般会計
補正予算(第6号)

既定の予算総額に1億3333万円を増額しようとするもの。他、指定管理者への支払い分として総額16億1413万円の債務負担行為をしようとするもの。

請願

介護・福祉・医療などの
社会保障の施策拡充に
ついての請願書

賛成

どの程度の財政負担を伴う請願ならば賛成するのか。この請願が求める施策の一つ一つを参考にし、少しずつでも実現しようという姿勢が大事。「住民1人1人が人間としての尊厳が保障され、健康で文化的で平和的な生活を送れるように」という願いに賛同。(門原武志議員)

反対

各項目に財源確保が求められ、概括的に関係諸機関に意見・要請

不採択
生活保護基準の引き上げは
しないことなど国に意見書
提出を求める請願書

賛成

生活保護基準は最低賃金や年金、就学援助、住民税非課税限度額などに準用され広く国民に影響する。年金が生活保護より安いから生活保護基準を下げると、負の連鎖を呼び。逆に年金や最低賃金の水準を引き上げるべきだ。(門原武志議員)

(水川 淳議員)

社会正義のため、国民の生命財産を守るべく献身的に従事された警察官OBを、差別的に生活保護窓口で配置すべきでない。と主張する点は看過できない。社会の規範たる様に日々努力された警察官および警察官OBの皆様に敬意を表すべきであり、積極的にその識見を社会全般において発揮して頂くべき。(井俣憲治議員)

(井俣憲治議員)

議案審議の結果一覧

12月定例会

議案名

※議長 石川正は採決に加わらない ○…賛成 ×…反対 欠…欠席

議案名	審議結果	加藤宏明	川口一夫	若松孝行	水川淳	山田達郎	井俣憲治	加藤啓二	近藤謙治	石川正	柘植三良	若園ひでこ	箕浦克巳	門原武志	星野靖江	菱川和英
平成24年度東郷町一般会計補正予算(第5号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
東郷町不育症治療費の助成に関する条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
東郷町移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
東郷町不妊治療費の助成に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
東郷町都市公園条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
東郷町下水道条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
尾張土地開発公社定款の変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公の施設の指定管理者の指定(東郷町民会館)	可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	×	○	×
公の施設の指定管理者の指定(東郷町総合体育館等)	可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×
公の施設の指定管理者の指定(東郷町高齢者ワークプラザ)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公の施設の指定管理者の指定(東郷町ふれあい広場)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公の施設の指定管理者の指定(東郷町親水公園)	可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×
公の施設の指定管理者の指定(東郷町民交流拠点施設「イーストプラザにまい館」)	可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×
平成24年度東郷町一般会計補正予算(第6号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
平成24年度東郷町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成24年度東郷町国民健康保険東郷診療所特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成24年度東郷町介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成24年度東郷町下水道事業特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	×	×
生活保護基準の引き下げはしないことなど国に意見書提出を求める請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	×	×
国の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
愛知県の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
警察力の強化のため愛知警察署の早期建替えを求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
国の私学助成の拡充に関する意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
愛知県の私学助成の拡充に関する意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

一般質問

一般質問は、議員が行政のいろいろな問題や、施策に対する方針や考え方を、町長をはじめ各部署の責任者に質問することができる大切な機会です。12月議会では、11人の議員が質問に立ちました。

東郷セントラル開発 十分な見通しを持った資金計画を

門原 武志 議員



【問】東郷セントラル開発の土地区画整理は民間事業だが、固定資産税など町税の増収にもつながる。支援策の考えは。

【経済建設部長】計画の策定で助言・指導する。過去にも土地区画整理組合の設立認可事務費や一定面積以上の道路・公園に助成した。

【問】資金計画の概要は。

【経済建設部長】今年度末を目標に発起人会において策定中。

【問】この地区へのアクセスや地区内・周辺の道路の再整備をどう考えるか。

【経済建設部長】国道163号線バイパス、瀬戸大府東海線を活用。中央に整備される名古屋春木線で傍本集落内の狭く危険な県道の交通量が減ると期待。県道と合豊田線なども歩道整備をしたい。

【問】区画整理事業は莫大な借金を負って進めなければならぬ。借金が残れば地権者の負担になる。認可した行政の責任も問われる。慎重な検討を。

【経済建設部長】工事費は積算漏れがないように、保留地は売れる金額設定をする。

保育所整備計画

【問】施設改修費用は。

【福祉部長】16年間で17億3400万円。

【問】諸輪・上城保育園の統廃合で新設する園の場所と建設費用は。

【福祉部長】諸輪地区内を考える。用地費1億4000万円、建築費4億3200万円。

【問】新設園の運営方法は。

【福祉部長】町が公募して選んだ法人に施設を無償で貸して運営させる。



諸輪保育園(左)と上城保育園

12月議会で採択した意見書

○警察力の強化のため愛知警察署の早期建替えを求める意見書(要旨)

愛知警察署は、築37年が経過しており、耐震性と増員が困難である状況を踏まえ、今後、管内の安全安心なまちづくりを、一層推進するために、治安拠点・災害対策拠点として建て替え、警察官の増員による警察力の強化を要望する。

愛知県愛知郡東郷町議会

○国の私学助成の拡充に関する意見書(要旨)

国の責務と私学の重要性にかんがみ、父母負担の公私間格差を是正するための就学支援金を一層拡充するとともに、併せて、私立学校振興助成法に基づく国庫補助制度を堅持し、私立高校以下の国庫補助金とそれに伴う地方交付税交付金を充実し、私立高校以下の経常費補助の一層の拡充を図られるよう要望する。

愛知県愛知郡東郷町議会

(提出先)

内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣

○愛知県の私学助成の拡充に関する意見書(要旨)

国からの支援金を加算し、父母負担軽減に大きな役割を果たしている授業料助成を拡充するとともに、経常費助成についても国から財源措置のある「国基準単価」を保障し、学費と教育条件の公私間格差を着実に是正できる施策を実施することを要望する。

愛知県愛知郡東郷町議会

(提出先)

愛知県知事

スポーツ振興はまちづくりの牽引力

水川 淳 議員



【問】必要性を訴え続けてきた総合型地域スポーツクラブが来年度発足する。状況は。

【教育部長】既存の「家族体力づくりの日」を総合型地域スポーツクラブとして展開する。年明けから周知を行い4月スタート予定。

【問】部活動や体育協会など既存の仕組みとの連携についてはいかがか。

【教育部長】体育協会も部活動も専門的に取り組んでいる。スポーツクラブは、運動初心者の底辺拡大を目指す。クラブをきっかけとして部活動や体育協会の専門的活動につなげていくことを期待している。また体育協会などには指導者として関わってもらうことを考えている。

【問】今夏の豪雨で流失した境川テニスコートは今後は。

【教育部長】河川敷では再び流失の可能性もあることから、愛知池運動公



流失した境川テニスコート

園駐車場の一角に移転新設を考えている。現在の場所は多目的な運動場として残していきたい。詳細は検討中。

【問】総合窓口設置の考えは。

【企画部長】庁舎の構造上、総合窓口の実現は施設改修を伴うため、まずは来年度から、来庁者の目的や要件に適切かつ速やかに対応できる豊富な行政知識と経験を有する職員を配置する「お客さま案内窓口」を新設する。

役場窓口のワンストップ化について

7月に再編された「巡回バス」の利用状況及び新車両と新デザインの評判は

若松 孝行 議員



【問】再編後の利用状況と利用者からの反響は。

【生活部長】7月から10月の4か月の合計は5万6395人。昨年の同期間に比べ3045人の増加で、対前年比5.7%増となっている。利用者からは「南北コースが日進駅に乗り入れたことにより、旧南コースの利用者が乗り継ぎなしで日進駅へ行けるようになった」「新しい北コースでは2台での双方向運転により便数が増え、利用しやすくなった」との声をもらっている。また利便性の向上が利用者の増加の理由と考えている。

【問】新しい車両のバスについての反響は。

【生活部長】ノンステップの低床車両で車内での移動がスムーズなフルフラットフロアであり、特に高齢者・障がい者の方に配慮した車両であるので「乗り降りしやすい」との意見をいただいている。また「車内の押しボタンや手すりなどが認識しやす



新デザインのじゅんかい君

すい」との意見もある。12月から新しいバスが2台となり、より多くの皆様に快適に利用いただけると考えている。

【問】新デザインのバスの評判は。

【生活部長】「親しみやすい」「愛着がわく」「可愛い」など好意的な意見が多くきている。

【問】直近の利用実績は。

【生活部長】10月の利用者は264人で9月と比較し320人増。1便当たり6.5人と運転開始以来最高。

名鉄バス東西線(赤池、イオン三好店)について

乳幼児期の保育と教育環境の質の向上は

星野 靖江 議員



【問】子どもや子育て施策の拡充をめざし新システムが導入されるが、先ず、子どもの権利や格差是正に関する東郷版子ども憲章の策定計画は。

【福祉部長】来年度、子どもの権利に関する条例の制定に着手するため、現在、調査研究中。

【問】乳幼児期のコミュニケーション能力や学びの意欲など基礎能力対策は。

【福祉部長】人との関わりの中から育つものであり交流事業をおおして基礎能力の向上に努める。

【問】保育士は最大のパートナー・身近な子育ての先生。現状と募集方法は。

【福祉部長】各園とも充足している。広報紙や折り込みを利用し募集。定員の確保に努めている。

【問】小学校移行期は複雑・困難な事例の対応能力が求められる。各関係組織と連携を図るには第三者機関「調査審議機関」設立の考えは。

【福祉部長】子ども子育て会議を活用することもひとつの方法。検討したい。

東郷セントラルにも素晴らしい商業施設を

加藤 宏明 議員



【問】大型商業施設誘致について、町が誘致するとか、町が商業用地を全て購入するなど誤解される方も多し。誘致は、地権者のアクションにて成り立つ事業である。地区外の町民が地権者を応援する気持ちになるように町民への周知・啓発についての考えは。

【経済建設部長】町の将来を担う重要な事業。啓発用チラシを作成し、イベントや地域会合の際など、機会あるごとに啓発に努めている。

【問】愛知県や国など関係機関に対する要望活動は。

【町長】10月に愛知県当局と県議会に要望活動を行った。11月には中部地方整備局副局長と会い、また上京した際に、国土交通省技術審議官に事情説明した。審議官から「一緒に頑張っていきたいと思います」と理解を示され、感触は良好である。

【問】8月から開催されている「エコまちづくり委員会」における検討メニューは。



とよたエコフルタウン視察

【経済建設部長】バスターミナルの整備による公共交通の利用促進、LEDといった省エネルギー照明等。区画整理設計に反映したいのは、風の道、水と緑のネットワーク等。

【問】中ノ杵地区の排水問題は。

【経済建設部長】水路用地の相続問題で交渉が難航していたが、7月に借地による承諾をいただいた。排水路整備において県道への排水接続で愛知県尾張建設事務所と協議し早期に着工させたい。

中ノ杵地区の排水問題

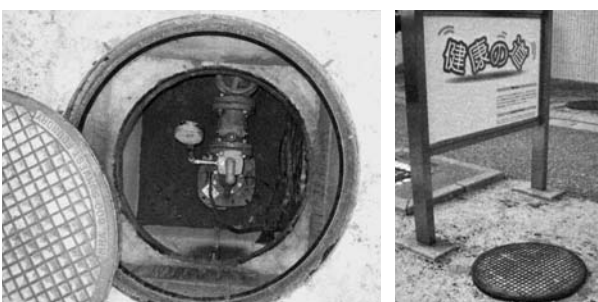
災害時の飲料水や生活用水の確保は

【問】小学校区に非常用発電機を設置・災害応急協力井戸・雨水タンク活用への考えは。

【総務部長】現在、考えてないが今後の課題として、井戸の調査は19年に実施した結果、災害時は電動ポンプの使用は困難。また、雨水タンクは管理方法が難しいが生活用水として研究したい。

【問】町防災訓練の予定は。

【総務部長】27年実施予定。



災害時に求められる各種対応の一例

一般質問

一般質問

総合体育館の利用促進の取組みについて

近藤 鑛治 議員



【問】アンケート結果は。 【教育部長】平成24年2月に実施、総合体育館利用延長の問いに、現在の閉館時間午後9時は(適当)129名、延長を希望42名(の結果であった。 【問】結果を指定管理者と協議されたか。 【教育部長】毎月連絡会議があるのであらためて話し合っている。 【問】アリーナの利用時間区分、利用可能種目の見直しの考えは。 【教育部長】施設の利用促進をはかる観点で、指定管理者と内容を協議して精査したいと考えている。 【問】新規に昼間時間帯無料開放日設定の考えは。 【教育部長】利用の要望があれば検討したい。

ギャラリーコンサート



東郷町総合体育館

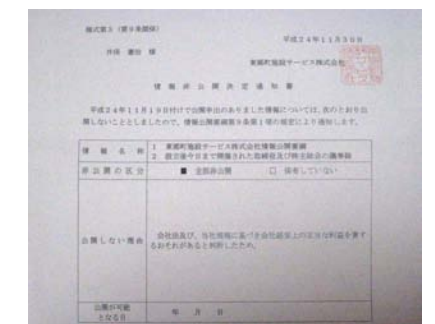
【問】いまい館1階一等地に位置しているギャラリー利用状況は。 【副町長】絵画・書・写真・花などの作品展示の業が連携して16時間半ぶりに無事に救出したように、企業の持つ重機など今後いつ起こるか分からない大震災に備えて様々な準備が必要である。東日本大震災にて私達は想定外という言葉が頻りに聞かれたが、想定内とするようにライフレインが止まった場合も想定し、マニュアルを作成すると同時に、協定をしっかりと進めていかなければならない。現在の協定はどのようなか。 【総務部長】各種協会や団体との協定を結び全国ポータル場所在自治体連絡協議会加盟の市町村と結んでおり今後も進めていく。

町100%出資の東郷町施設サービス(株) 町は透明性の確保と法令順守を徹底せよ

井俣 憲治 議員



【問】東郷町施設サービス(株)は町100%出資の株式会社。今後の方向性は。 【企画部長】将来的には商工会やJAにも出資していただき、一緒にやっていきたいと考えている。 【問】町100%出資の会社の場合、東郷町との契約や人事等で、唯一の株主である町長の意向が大きく反映される。透明性の担保は。 【企画部長】施設サービス(株)は民間企業と同様の会社組織。会社の判断ですべてやっていただく。 【問】平成23年度東郷町一般会計は約105億円。その内3億円強を施設サービスに支出している。どのような契約方法か。 【企画部長】2件は指名競争入札。それ以外は総て随意契約となっている。 【問】町長は財政の健全性透明性を図るため入札制度改革を図ると常々言っている。町長自らが株主の会社だからほぼすべてが随意契約でも問題ないという認識か。



情報公開請求を“拒否”される

【問】地方自治法及び施行令には市町村が第3セクターの会社を持った場合、必要な会計書類を開示するよう規定されている。しかしながら今までの様なものを見たことがなく、情報公開請求しても作成していないとの返答があった。これは地方自治法に反する。町長の見解は。 【町長】事務局も十分とは言えない。今、勉強中なのでご指導いただきたい。

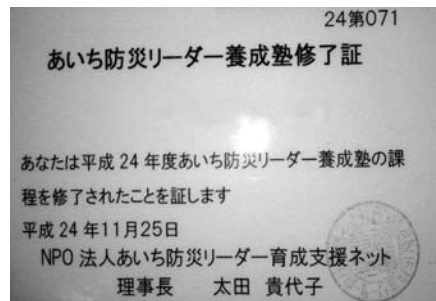
4月より病児保育開始

山田 達郎 議員



【問】保育園の建て替えの時期について。 【福祉部長】老朽度やセントラル開発、療育事業の拡大などを考慮する。 【問】カンガルー教室は予約できないなど以前質問したが現在の状況は。 【福祉部長】現在11組を受け入れているが満杯でお待ちいただいている状況。 【問】病児・病後児保育についておりど病院と協議しているとの事だがいかがか。 【福祉部長】日進おりど病院で病児保育を実施したい。伝染病疾患の児童にも対応可能であり、給食も提供できる。開始時期は4月よりスタートしたい。 【問】現在、一時保育の利用者のニーズに答えられているか。 【福祉部長】利用者のニーズに答えられるよう計画の中に入れ進めたい。

災害協定について



あいち防災リーダー養成塾修了証

【問】企業との協定は10月27日にいなべ市で自宅の古井戸に閉じ込められ地元企業が連携して16時間半ぶりに無事に救出したように、企業の持つ重機など今後いつ起こるか分からない大震災に備えて様々な準備が必要である。東日本大震災にて私達は想定外という言葉が頻りに聞かれたが、想定内とするようにライフレインが止まった場合も想定し、マニュアルを作成すると同時に、協定をしっかりと進めていかなければならない。現在の協定はどのようなか。 【総務部長】各種協会や団体との協定を結び全国ポータル場所在自治体連絡協議会加盟の市町村と結んでおり今後も進めていく。

放課後子ども教室で入学時から新一年生を受け入れる考えは

箕浦 克巳 議員



【問】共働き世帯が増え、小学校に入学してから給食が始まるまで「かぎっ子」になるケースもある。どう検討されたか。 【教育部長】兵庫小で平成21年度4月1日から試行的に実施した。しかし新1年生には精神的、体力的に負担が大きすぎ、現状の方法とした。 【問】授業のない日や、長期休暇の開始時間を早めることはできないか。 【教育部長】現状が最適と考えているが要望が多ければ考える。 【問】子育てナンバーワンを指す本町の今後の展開は。 【町長】近隣より進んでいるが、日々刻々と変化するニーズをフォローして参りたい。

レアメタル回収の取組み



音貝小の放課後子ども教室

【問】使用済みレアメタル等の回収の取組みはどうか。 【生活部長】平成23年4月から、町資源回収ステーションにおいてレアメタルを含む小型家電を回収している。 【問】西部資源回収センターの再建の取組みは。 【生活部長】資源回収ステーションの開設という方法だけにこだわるのではなく、いろいろな資源回収の方策を総合的に検討していく。 【町の地質図の作成や公開】 【問】宅地開発等で元の地形や地質が不明。住民に知らせるために作成が必要でないか。 【総務部長】作成の考えはない。古い都市計画図の閲覧は誰でもできる。 【問】防災リーダー養成の講座で町内防災マップの事例紹介があったが。 【総務部長】西白土地区でもNPO公募型事業として作成された。

一般質問

一般質問



川口 一夫 議員

町民・職員の健康診断

【問】高齢者の福祉充実の一つに、病気の予防・改善のために行う、特定健康診断がある。受診率は。【副町長】平成23年度から負担金を無料にした。国の目標60%に対し、42%で昨年より94ポイント増加した。

【問】この先、特定健康診断の取組みについてどう考えているか。【副町長】健診の対象者に案内書を送り、まちの広報紙、地区の回覧板、ホームページ、「なんでも懇談会」で積極的な受診案内をしている。

【問】職員29名が、町内で健康診断を受診すれば、町に利益が入る。なぜ豊明の中京サテライトで行っているのか。【企画部長】職員は「労働安全衛生法」で年一回実施を義務付けられている。35歳未満は健康診断、35歳以上の者は人間ドックを受診する。中京サテライトは東郷町村共済組合の助成も受けており、



東郷診療所の待合室

健診費用が安価。近傍のため職務免除の時間が最小限で済む。また、人間ドックの健診機関に選定している。

【問】町内の医療機関が、東郷町村職員共済組合と委託契約することは難しいのか。【企画部長】組合と契約する医療機関は、施設・医療機器、スタッフなど人間ドックを実施するのに必要な条件を満たしていることが必要で、町内の医療機関と委託契約を締結したら業者選定の対象になる。



若園ひでこ 議員

男女共同参画の取組みについて

【問】役場玄関ロビーで、男女共同参画の関連図書を出している。その反応はどのようなものか。【生活部長】好評を得ている。利用者から「関連図書だけでなく、幅広く本が揃っているのはなぜなのか。情報誌やホームページを見て借りに来た。今後も続けて欲しい」との声がある。

【問】町内の企業には、男女共同参画のリーフレットは配布されているのか。【生活部長】今後の検討。

【問】アンケートの結果はどのようなものか。【生活部長】啓発の効果にバラツキがある。まだまだ浸透していない。

【問】推進策として、映画会が開かれている。その反応はどのようなものか。【生活部長】上映前の説明で、男女共同参画の視点で鑑賞ができて勉強になった、との感想があった。

【問】可見市では、中学校の公民の時間に

啓発副読本を使用。東郷町での使用をどのように思うか。【教育部長】この取り組みを審議会で案内したい。

【問】東郷高校を避難所として指定できるのか。【総務部長】春木台小、春木中で、この地区の避難所が避難者数に対して足りている。

【問】災害援助物資拠点とする使用の考えは。【総務部長】研究したい。

【問】医療機関との協定が未締結。不可能なのか。【総務部長】取り組みたい。

【問】地元スーパーとの協定の試みはいかがか。【総務部長】商工会と相談しながら検討していく。



男女共同参画シンボルマーク



故中川雅夫議員への追悼の言葉

10月22日に逝去された故中川雅夫議員を偲び、菱川和英議員より追悼の言葉がありました。

謹んで、中川雅夫君の遺徳を偲び、追悼の言葉をささげます。あなたが議員にはじめて当選されてから30年目にあたる今年、任期の半ば以降を残して永眠されたことは、本人の無念はもとより、我々も残念でなりません。

当選1年目より、日本共産党の厳しい環境のなかで精一杯勉強されて鋭い質問をされました。時の町長に「私はあなたたちの支援を受けて出たわけではない」と言わせ、5期目の時には部長に「あなたは私を困らせたいのですか」と言わせたこともありました。そんな一般質問も108回を超えました。私ともいつも討論で争いましたが、いつか委員会でも私に大きな声で「黙れ」と言ったことも、中川君の東郷町

に対する熱い思いから出た言葉だったのでしょ。中川君の議会に取り組む姿勢が、少しずつ町政に貢献してきた事実は、間違いない実

績として評価したいと思えます。議場では厳しい討論のやり取りをしても、普段は東郷町を愛する同じ仲間として、いろいろな機会に協力しながら活動してきましたね。一番印象に残っているのは、全国交流レガッタ加古川大会で、東郷町始まって以来の3位入賞を果たしたことです。その後、東郷町が全国の強豪の仲間入りしてきたことはご存知の通りです。中川君とともに議会が率先して東郷町のレガッタのレベル向上に貢献してきたことは記憶にとどめておきたいと思えます。

まだまだ一緒に活動してきたことを申し述べたいのはやまやまですが、あなたはもういない。中川君の思いを今後の議会活動に生かしていけるように努力することを申し述べ、安らかに眠られますことをお祈り申し上げます。追悼の言葉といたします。

3月定例会の日程

- 2月25日 本会議（議案上程）
- 3月4日 本会議（一般質問）
- 5日 本会議（一般質問）
- 6日 本会議（一般質問・議案質疑）
- 12日 予算特別委員会
- 13日 予算特別委員会
- 14日 総務経済常任委員会
- 15日 文教民生常任委員会
- 22日 本会議（討論・採決）

本会議は10時開始、委員会は9時開始です。ぜひ、傍聴にお越しください。

陳情の取扱いについて

- 町民の皆様の思いを町政に一層反映するために、
1. 町民から提出されたもの
 2. 議長に自ら届けられたもの
 3. 議会運営委員会で審査すべきものと判断されたもの
- については、所管の委員会で審査し、その結果を陳情者にお知らせすることになります。

常任委員

総務経済・文教民生両常任委員

会県外視察研修

会は合同にて東日本大震災の被災地を視察しました。

と復旧活動に取組みされている関係者、亡くなられた方のご冥福と1日も早い復興を祈る思いでありました。また、本町も「東海・東南海・南海地震」に備えて、議員全員で研修することができ有意義であった。今後の町民の安全・安心な町づくり、委員会活動を通して、災害時での対応・防災・減災等について取組みを行きたいと思えます。

■仙台市役所

仙台市は、震度6強〜6弱、太平洋沿岸部の津波による被害が大きく、死者971人、行方不明者30人、被害推定総額 1兆384億円。想定外の燃料不足・通信手段の不全が、災害後の対応に混乱を生じさせたそうです。285か所10万547人（仙台市の約10%）が避難所生活となったことで、避難所生活では、高齢者・弱者の居

場所づくり・食料・水・燃料・生活必需品配布・トイレ等の問題解決に地元自治会長・PTA・子供会役員等が活躍されたそうです。自助・共助、地域の「絆」づくりを進める必要性を知ることができました。



仙台市役所

■井土搬入場（ガレキ）



井土搬入場

ヘルメット・マスク持参で視察をしました。震災廃棄物の発生量を約135万トン行政主導でリサイクル処理50%・3年以内に全て処理完了を目指す取り組みがなされていた。ガレキの最終処分まで地域内で処分



被災した陸前高田市役所

を完結し地元企業が地域経済の復興も念頭に、衛生面・環境面も配慮され、可燃物・不燃物・資源物の3種類に分類し作業が進んでいました。

■南蒲生浄化センター

津波被害により死者1691人・不明者41人、庁舎を含め公共施設は、全て津波に流され街全体が消滅しました。仮庁舎で行政運営、仮設住宅・日常生活用品も仮設の建物で営業されています。避難路の選択がよく、助かった話を聞き、避難訓練・避難誘導路の確認を周知していく必要性を強く感じさせられました。

（委員長 近藤 鑛治）

仙台市の約7割、1日平均32万㎡の下水処理を担う下水処理場で、震災・津波により主要な土木・建築構造物が破壊され、機械・電気設備が冠水、流失するなど、処理機能に破壊的な被害がでたそうです。職員の迅速な対応・自衛隊の応援等により、応急復旧することで

■陸前高田市

事業を継続することができたとのこと。今年度の県外研修は、文教民生・総務経済両委員会合同研修で行ないました。東北大震災発生から1年7か月が経過した、仙台市・陸前高田市にお伺い担当者から説明・現場を視察、その被害の大きさに特に津波被害で、にぎわいの街並みが無残な状況を見聞きし驚き

10月9日(火)〜11日(木) 総務経済委員会は宮城県仙台市・岩手県陸前高田市で県外研修を行いました。

総務経済委員会

1. 仙台市井土搬入場にて説明を聞き、現場の視察をさせていただきました。地元企業の応援や各自治体の応援、さらに財政規模や広大な土地もあり、自前で処理場を作り、細かな選別や処理をおこなう、さらに石巻市の処理もおこなうことで、現地視察により地元の連携や絆を深く感じ連携の重要さを知りました。



井土搬入場



今なお残る爪あと

2. 仙台市南蒲生浄化センターでは、説明を受けた後、施設の視察をさせていただきました。

津波で破壊された施設や大型施設の曲がった光景を見て、津波のとても強い威力に圧倒されました。現地における当時の状況判断については、結果的には、良かったものの、賛否両論があったことなど複雑な心境を語ってくれました。

3. 仙台市議会にて研修を行いました。ライフラインが使えない状況での連絡手段は自宅に職員が訪ねるしかない



陸前高田市仮庁舎での研修風景

など、ライフラインが止まった時の対応マニュアルを東郷町でも準備しなければならぬと思いました。

4. 岩手県陸前高田市仮設市役所を訪ね、説明を受けました。議会は自然閉会し、市長による専決処分や、平常時と比べて10倍の予算、三分の一の職員が亡くなり対応できる職員の不足など、切実な思いを聞きました。

5. 陸前高田市被災地を現地視察しました、津波の恐ろしさを全員が実感した場所です。町がすべて無くなり何も言えない状況でした。

災害時はライフラインの無い状況を想定したマニュアル作りや企業やボランティアの活躍や重要性など教えられました。とにかく想定外の事ばかりで指示するにも困ったそうです。

東郷町において今後想定外の災害が起こっても町民の生命と財産を守るには今後想定外の事も視野に入れ企業との連携やマニュアル作り役立てたいと思えました。

（委員長 山田 達郎）

文教民生委員会

今年度の県外研修は、文教民生・総務経済両委員会合同研修で行ないました。東北大震災発生から1年7か月が経過した、仙台市・陸前高田市にお伺い担当者から説明・現場を視察、その被害の大きさに特に津波被害で、にぎわいの街並みが無残な状況を見聞きし驚き

議会運営委員会 県外研修

8月1・2日の両日、議会運営委員会は京都府京丹後市と大阪府島本町へ研修に行きました。

京丹後市は情報公開・議会改革が非常に進んでいる市との評判通り事前に多くの資料の提供を受け、それを事前に目通しをしてからの研修となりました。一般質問の日の7日前を通告締切日として、当局の対応日数が短く決められていました。議案質疑は通告制にしていないとのことでした。予算（決算）審査特別委員会を設置しているが、



京丹後市議会

常任委員会単位に、所管ごとに委託している。委員の日数が非常に多いのに驚きました。請願・陳情の取り扱いには東郷町と同じでした。定例会の間に臨時会を開催しているのが大きな違いでした。ケーブルテレビで全ての本会議を生中継し、またインターネットで全ての本会議を生中継し、録画配信もしている。代表質問・一般質問の3日前までに、新聞折り込みで市内全域に開催日・質問議員及



島本町議会

び質問事項を知らせている。議会は市長が提案する計画・施策・事業等に次の事項の説明に努めるよう求めている。

- ① 政策等を必要とする背景
 - ② 提案に至るまでの経緯
 - ③ 市民参加の実施の有無及びその内容
 - ④ 京丹後市総合計画との整合性
 - ⑤ 財源措置
 - ⑥ 将来にわたる効果及び費用
- 以上のように情報公開に積極的に取り組んでいる姿

議会活性化特別委員会 県外研修

10月16・17日の両日、三重県鳥羽市議会と伊勢市議会へ、議会活性化委員会の活動状況についての研修に行きました。

鳥羽市では一般質問は一問一答で、質問時間20分、全体時間50分と定めている。意見書は四分の三以上の賛同のあるものを上程するよう申し合わせている。本会議の会議録を早く出すために速記者が作成した校正前の原稿を閲覧できる。常任委員会は重複所属を認めている。

（委員長 菱川 和英）



鳥羽市議会

鳥羽市議会では、タブレット端末を公費で購入し、持ち出しはできないようになっており、利用料は政務調査費対応出来ることになっています。

その効果として、議員が自分でも契約をして利用するようにになり、議員の意識改革ができたこのことです。一般質問の通告は、本人持参・メール等、全ての方法が認められています。タブレット端末対応と同時

に、本会議・委員会をインターネット放映するため、議会専用回線を引いているそうです。

伊勢市議会では、議会活性化委員会の活動についての説明を聞きました。議会活性化のテーマを定めて、月、二回の会議で課題を順次検討しており、今までの成果が出ているとのことでした。議会基本条例の制定は、

実際に出来る用途がたつてから考える、とのことでした。



伊勢市議会

総務経済委員会 県内研修

日程 平成24年11月22日(木)
研修先 小牧市役所
小牧市消防本部

た。一般質問については、事前の打ち合わせは一切禁止して、本会議場でのみの対応としているそうです。

今回の研修では、議会のあり方がどうあるべきかを真摯に取り組んでいる姿勢を学びました。同じ県内の議会としてお互いに刺激を受けて活動しているように感じました。

（委員長 菱川 和英）

■小牧市役所

緊急招集訓練は3回目であつたが今回は市長のみが日時を決め突然招集をかけた。よりリアルな訓練を行った。誰にも日時を言わず突然訓練をしたが以前からの訓練によって職員の服装や携帯品等の準備は万全で緊急対策本部が設置されたメールにて一斉送信を行った。85.9%の職員が招集した。メール機能が使えない場合は震度5弱の地震が発生した場合 緊急初動班は指定された小中学校へその他は通常出勤する場所へ参加と決められている。

防災対策では企業数や企業が大きい為に企業との災害協定では企業の消防車や特殊車両まで活動出来るように研修を行っていた。飲



小牧市役所（市長のごあいさつ）

料水においても給水車や耐震用貯水槽も大規模な確保がされていた。（100トン水槽5槽設置）

■小牧市消防本部

消火器や防災倉庫が充実しており予算も想像を超える規模であった。救急車においては全て4WD車を購入し悪路でも対応できるように対策されていた。

今回の研修にて小牧市より東郷町とは接点が無かつ



小牧市消防本部

たが今後は東郷町と親密な関係をしたいと素敵なお言葉もいただき東郷町へも研修に必ず来ると約束をしたが空港や自衛隊など東郷町とは規模が違うが住民は東郷町でも小牧市でも同じ人間であるのに予算規模や災害対策内容、備品などを考えると格差を感じた。

国へ意見書を提出し格差の無い準備を東郷町でも出来るように目指したい。

（委員長 山田 達郎）

読者の広場

今回も、大変貴重なご意見をお寄せいただきました。

- 町の中心部に、役場・いこまい館・体育館その他、いろいろな公共施設があるが、それぞれの施設がどんな役割を持つのか、その施設でどんなサービスが受けられるのか、何ができるのか、など理解されていない。たとえば、誰にでもわかりやすく理解できる案内資料などを作成・配布することにより、中心部の活性化がはかれると思う。ぜひ取り組んで欲しい。同様に、セントラル計画についても子どもからお年寄りまで幅広く意見を聞いていただき、町民の皆が納得できるようなまちづくりに議員にもしっかり取り組んで欲しい。(40代女性)
- 長久手市から引っ越してきました。子育てに関する事業に力を入れていると聞きましたが、3歳未満の子どもが親と一緒に遊べるすべり台、ブランコなどが整備されている公園が少ないと思います。また、町内にある遊び場、公園などの施設を紹介するパンフレットなどがあると、もっと多くの方に利用いただけると思います。(20代女性)
- 中学生以下でも議会のことが理解できるような資料があったら読んでみたいです。(中学1年女子)
- 幼い子を持つママ友の困っている話を議会でとりあげてもらったので2回傍聴しました。議員さんに相談したことで、専門の課に話し合う機会ができたことは有難いし感謝です。次は机上の話だけでなく実際に困っている人の話を直接、複数聞くことやアンケートをとるなどして、少しでも要望に近づけられる案や行動をしていただきたいと思います。(30代女性)

みなさまのご意見大募集!!

今回も、いろいろな角度からのご意見・ご提案をいただきました。ありがとうございました。議会の果たすべく役割を十分に踏まえ、住民のためにある議会であるよう努めてまいります。



引き続き、

- **議会に質問** (特に子どもからの質問大歓迎)
- **議会にもの申す!** (議会へのご意見・ご要望)
- **傍聴レポート** (議場のお気づきをお聞かせください)

など、ご意見・ご質問お寄せください。

宛先：議会だより編集特別委員会 〒470-0198 愛知県愛知郡東郷町大字春木字羽根穴1番地 TEL0561-38-3111

編集後記

なんとなく堅い印象を持たれがちな「議会広報誌」を、一人でも多くの方にご覧いただけるよう、先進地研究やセミナー受講を通じ、「読者の広場」見直しをはじめ、議会用語の解説や、議会の日常を紹介するなど、議会を身近に感じていただけるような編集を心がけております。「議会だより」読んでよ!」(たよりに書かれていた)あの件、もう少ししくわしく聞かせてよ。」などのお声を聞かせていただけた時、議会だよりの存在価値を再認識しつつも、まだ残る改善の余地に反省したりしております。さらに親しまれる誌面づくりを考えてまいります。ぜひ、お聞かせください。みなさまの声を。(水川 淳)

委員長
副委員長

議会だより編集委員

水川 淳
近藤 鑛治
川口 一夫
井俣 憲治
柘植 三良
箕浦 克巳
門原 武志
菱川 和英